

入学式

4月10日の晴れ渡る青空のもと、入学式が挙行されました。緊張した中にも、少し誇らしげな新入生の笑顔を見ると、新しい物語がまた始まるのだということがひしひしと感じられました。多くの方の祝福を受けて、1年生も日宇中学校に無事仲間入りしました。

【校長式辞】



- ・『自分探しの旅』の始まりです。」
- ・『心がけてほしい』『心に留めてほしい』ことを三つ
- 1 「高い志をもつ」ということ
- 2 「共に前へ」(=昨日までの自分、あるいは自分たちを超えてほしい)
- 3 「小事・大事(しょうじ・だいじ)」(=小さなことを大切にする・大事にする)

【来賓祝辞 (PTA会長)】



- ・まずは行動してみましよう。行動するためには、いろいろなこと、いろいろなものに興味を持つことが第一です。
- ・大きな困難にぶつかったとき、一人ではどうしようもないと思ったら、勇気を出して、助けを求めるといふ行動も忘れないようにしてください。

【歓迎の言葉 (生徒会長)】



- ・充実した学校生活を送るためにも、計画的に勉強する習慣を身につけましよう。
- ・先輩や同じ志をもった仲間と切磋琢磨しながら、絆を深めていってほしいと思います。
- ・相手の目を見て、進んであいさつできる日宇中生になってください。

【決意の言葉 (新入生代表)】



- ・これから始まる中学校生活で、辛いことや嫌なことがあっても、最終的には前を向き、今を大切に、楽しい三年間を創っていきたいです。
- ・この日を迎えるまで支えてくださったかけがえない人たちへの感謝の気持ちと、母校での経験や思い出を大切にしながら、新しい気持ちで、仲間と一致団結して、三年間を乗り越えていきたいと思います。

【学級開き】



緊張も少しだけほぐれて、新しい出会いに笑顔もこぼれていました。ビンゴなどのゲームをする場面もあり、関係づくりの第一歩を踏み出しました。これから素晴らしい学級を築いていくのだろうという期待感であふれる出会いの場となりました。

【おまけ】



放課後の下足場の様子を見に行ったところ、新入生のシューズがしっかりと並べられていました。校長先生のお話にあった「小事大事」（履物をしっかりとそろえる）が、さっそく実践されている素晴らしい光景でした。「素敵な新入生だなあ」と感激するひとときでした。